

エコアクション21

# 環境経営レポート

2021年度版

期間：2021年1月～2021年12月

発行：2022年3月30日

株式会社 橋口石彫工業

## 目 次

1. 事業の概要	.....	P2	
2. 環境方針	.....	P3	
3. 実施体制	.....	P4	
4. 環境目標	.....	P5	P6
5. 環境活動計画	.....	P7	
6. 環境目標と実績	.....	P7	P8
7. 環境活動の取り組み結果と評価	.....	P9	
8. 環境関連法規への違反・訴訟等の有無	.....	P10	
9. 代表者による見直し	.....	P10	
10. 次年度以降の環境経営目標と環境経営経営計画	.....	P11	P12

# 1. 事業の概要

(1) 会社名及び代表者名

株式会社 橋口石彫工業 代表取締役 橋口武弘

(2) 設立

明治5年創業

昭和56年1月5日 (株)橋口石彫工業に法人化

平成13年 富合墓石展示場開設

(3) 資本金

1000万円

(4) 事業所の所在地(登録対象範囲)

本社 : 〒860-0078 熊本市中央区京町1丁目3-5

工場 : 〒860-0078 熊本市中央区古京町2-2

富合店(墓石展示場): 861-4151 熊本市南区清藤43-1

資材置き場 : 〒861-3103 熊本県上益城郡嘉島町井寺琵琶島1919番

(5) 事業の内容(対象範囲)

墓石・納骨堂・墓碑リフォーム及びクリーニング、石工事業、造園工事業

(6) 許可の内容

① 建設業(石・土木工事業、造園工事業 県知事許可 般一1212)

(7) 事業の規模

本社敷地面積 280㎡

工場敷地面積 324㎡

展示場敷地面積 1136㎡

資材置き場敷地面積 661㎡

総敷地面積 3213㎡

項目	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
売上(生産)高	百万円	133	197	103	90
従業員数	人	6	3	5	5

(8) 有資格者

1級石工技能士

2級土木施工管理技士 1名

2級建築施工管理技士(仕上げ) 1名

墓地管理士 1名

お墓相談員 2名

D-BOX施工管理検定2級 1名

2級造園施工管理技士 1名

(9) 業務用車両

3tトラッククレーン車 1台 軽トラック 1台

営業車両 1台

(10) 管理責任者及び担当者連絡先

管理責任者 代表取締役 橋口 武弘

連絡担当者 同上 Tel:096-324-1122 Fax:096-324-1123

(11) 事業年度及び活動期間

事業年度 1月～12月

活動期間 2021年度1月～12月

(12) 認証・登録範囲

認証・登録番号:0012393

認証・登録年月日:2018年6月20日

認証登録事業者名:株式会社橋口石彫工業

所在地:熊本県熊本市中央区京町1-3-5

事業活動内容:墓石・納骨堂・墓碑リフォーム及びクリーニング、石工事業、造園工事業

## 2. 環境方針

### 基本理念

株式会社 橋口石彫工業は、業務上の省エネルギー化を徹底し、全社一丸となって、取り組み、地域社会への貢献と地球規模環境保全及び改善に努めます。

### 環境経営方針

弊社が日々行う石工事業及び店舗営業活動の中での実務を常に把握し、それらに対してどのようにすれば、環境に対して省エネルギー化が図れるのかを考え実行し、そして継続していく努力をし、結果に反映し、地域社会貢献をしていくものとする。

- 1、企業活動を行う上で、車両・機械・設備・事務作業等の効率化を図り、環境目標を設定し、その中で、継続的改善を図りながら、CO2排出量の削減に努めます。
- 2、水使用量も同時に節約に努めます。
- 3、排出廃棄物においては、出来る限りリサイクルできるよう努めます。
- 4、環境に配慮した設備・備品などグリーン購入に努めます。
- 5、条例・法規制・その他の要求事項を遵守し、環境保全に努めます。
- 6、環境活動にも積極的に参加し、地域貢献活動に努めてまいります。
- 7、全従業員への周知徹底を図り、全社一丸となって活動します。

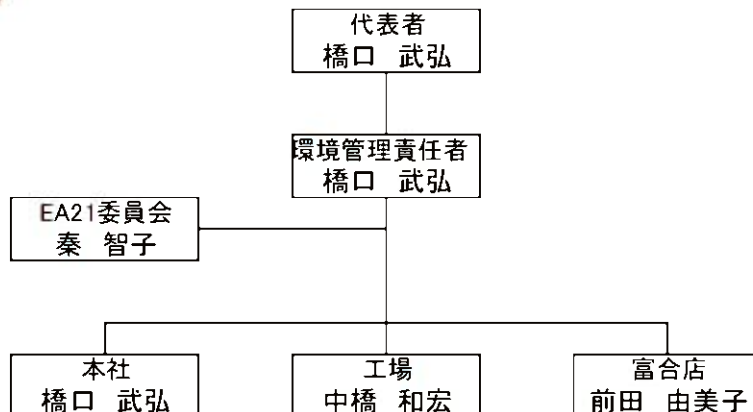
2017年10月1日 制定

株式会社 橋口石彫工業

代表取締役 橋口 武弘

### 3. 実施体制

(体制)



(役割・責任・権限)

職名	役割・責任・権限
代表取締役	最高責任者・環境方針の制定・実施体制の整備・評価等 ・環境管理責任者の任命
環境管理責任者	代表者の代理として環境経営全体の構築・運用の権限を持つ 構築・運用状況の報告
EA21委員会 部門責任者	環境管理責任者と兼任し、データ集計・更新等も担当する 各部署において率先して環境活動に取り組む

(役割分担)

		担当部門	責任者
二酸化 炭素の 削減	電気量の削減	本社 工場 富合店	秦 智子 中橋 和宏 前田 由美子
	燃料の削減	本社 工場 富合店	橋口 武弘 中橋 和宏 前田 由美子
水資源の節約(節水)		本社 工場 富合店	秦 智子 中橋 和宏 前田 由美子
産業廃棄物排出量の削減(リサイクルの推)		工場	中橋 和宏
グリーン購入の推進		本社	橋口 武弘
一般廃棄物排出量の削減		本社 工場 富合店	橋口 武弘 中橋 和宏 前田 由美子
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)		工場	中橋 和宏
地域貢献活動推進		本社	橋口 武弘

## 4.環境目標

1)中期環境目標:2020年度を基準年として2023年度迄を中期目標として設定する。  
 全社

対象項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		基準年度 (実績)	基準年度比 -1%	基準年度比 -1%	基準年比 -1%
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	17,370	17,196	17,196	17,196
	kg-CO2(百万円)	168.64	166.95	166.95	166.95
電気使用量削減	kWh	16,571	16,405	16,405	16,405
燃料使用量削減	L	3,946	3,907	3,907	3,907
水使用量削減	m <sup>3</sup>	166	164	164	164
一般廃棄物排出量削減	kg	1225	1213	1213	1213
産業廃棄物排出量の削減(リサイクルの推進)	リサイクル率 %	100	100	100	100
グリーン購入(推進)	-	グリーン商品購入の推進			
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	件	0	0	0	0
地域貢献活動の推進	回	1	1	1	1

- ①二酸化炭素排出量については、2020年度の売上当たり実績から毎年1%削減する。
- ②廃棄物については、適正な分別をおこない2017年以降リサイクル化率を100%とする。
- ③購入電力の排出係数は、2020年度九州電力の調整後排出係数:0.480kg-CO2/kWhを使用
- ④燃料使用量=ガソリン+軽油+灯油
- ⑤本社の水使用量は自宅と兼用の為、含めない。
- ⑥富合店の廃棄物は、本社にてまとめて計量排出している。
- ⑦グリーン購入に関しては、本社にて購入する日常品資材をグリーン商品を購入する活動を目指とする。
- ⑧化学物質に関しては、ごく微量のエポキシ樹脂を使用する。  
 使用量を把握するとともに、目標には掲げずに「日常管理」にて適切な使用、保管に努める。

- 次年度の環境目標について  
 次年度以降は、ガイドライン2017年版に沿って目標を設定する。  
 レポートの最後に掲載する。

《全社目標の内訳》  
(本社)

対象項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		基準年度 (実績)	基準年度比 -1%	基準年比 -1%	基準年度比 -1%
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	4,616	4,570	4,570	4,570
電気使用量削減	kWh	4,553	4,507	4,507	4,507
燃料使用量削減	L	1,082	1,071	1,071	1,071
一般廃棄物排出量削減	kg	1225	1,213	1,213	1,213
グリーン商品を購入	—	グリーン商品購入の推進			
地域貢献活動の推進	回	1	1	1	1

(工場)

対象項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		基準年度 (実績)	基準年度比 -1%	基準年比 -1%	基準年比 -1%
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	8317	8233	8233	8233
電気使用量削減	kWh	2413	2389	2389	2389
燃料使用量削減	L	2864	2835	2835	2835
水使用量削減	m <sup>3</sup>	81	80	80	80
産業廃棄物排出量の削減(リサイクルの推進)	リサイクル率 %	100	100	100	100
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	件	0	0	0	0

(富合店)

対象項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		基準年度 (実績)	基準年度比 -1%	基準年比 -1%	基準年度比 -1%
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	4,438	4,393	4,393	4393
電気使用量削減	kWh	9,605	9,509	9,509	9509
燃料使用量削減	L	—	—	—	—
水使用量削減	m <sup>3</sup>	85	84	84	84
一般廃棄物排出量削減	kg	未把握	実績を把握	実績を把握	実績を把握

※ 富合店の燃料使用量は少量のため、本社分を含む。

## 5. 環境活動計画(年間)

●全社一丸となって環境目標、達成のため、次の活動を展開して行く。

取組項目	取組内容	担当部門
電気使用量削減	①室温管理による節電 ②衣服調整による節電 ③OA機器等の省エネモードの活用 ④こまめな入り切りによる節電 ⑤不要な電化製品の撤去による待機電力のカット	本社、工場、富合
化石燃料の削減	①運転経路の見直しによる走行距離短縮 ②タイヤ空気圧の管理による燃費向上 ③エコ運転の徹底	本社、工場、富合
水使用量削減	①こまめに節水に努める。 ②花・芝用ホース先端にワンストップノズルを取り付け節水する。	工場、富合
産業廃棄物リサイクル率の向上	①産業廃棄物の分別を徹底する。 ②廃石材類、廃コンクリート、廃鉄筋を適正に分別しリサイクル化を徹底する。	工場、富合
一般廃棄物排出量削減	①廃棄物の分別を徹底する。 ②裏紙コピーを徹底し、ミスした紙はメモ用紙として使用する。	本社
グリーン購入の推進	①事務用品、日常品等のグリーン購入(トイレtpペーパー、リサイクル商品など) ②資材等のグリーン購入(環境にやさしい資材など)	本社
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	①工場、作業現場での振動、騒音、粉塵等の発生防止に努める。	工場
地域貢献活動の推進	①地域ボランティア活動に積極的に参加する。	本社

## 6. 環境目標と実績

全社

対象項目	単位	2020年度 (R2.1~R2.12)	2021年度 (R3.1~R3.12)	2021年度 (R3.1~R3.12)		
		基準年度 (実績)	目標 -1%	実績	%	評価
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	17,370	17,196	18,379	93.6%	△
	売上高(百万円)あたり	168.64	166.95	204.21	81.8%	×
電気使用量削減	kWh	16,571	16,405	18,761	87.4%	×
燃料使用量削減	L	3,946	3,907	3,769	103.6%	○
水使用量削減	m <sup>3</sup>	166	164	119	137.8%	◎
一般廃棄物排出量削減	kg	1225	1,213	1,420	85.4%	×
産業廃棄物排出量の削減(リサイクルの推進)	%	100	100	100	100%	○
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	件	0	0	0	100%	○
地域貢献活動の推進	回	1	1	1	—	○

※評価: 110%以上=◎ 100%以上~110%=○ 90%以上~100%=△ 90%未満=×



《全社目標実績の内訳》  
(本社)

対象項目	単位	2020年度 (R2.1~R2.12)	2021年度 (R3.1~R3.12)	2021年度 1月~12月		
		基準年度 (実績)	目標 -1%	実績	%	評価
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	4616	4,570	5,405	84.6%	×
電気使用量削減	kWh	4,553	4,507	5,505	81.9%	×
燃料使用量削減	L	1082	1,071	1,191	90.0%	△
一般廃棄物排出量削減	kg	1225	1,213	1,420	85.4%	×
地域貢献活動の推進	回	1	1	1	100%	○

(工場)

対象項目	単位	2020年度	2021年度 1月~12月	2021年度 1月~12月		
		基準年度 (実績)	目標 -1%	実績	%	評価
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	8,317	8,233	7932	103.8%	○
電気使用量削減	kWh	2,413	2,389	3101	77.0%	×
燃料使用量削減	L	2,864	2,835	2579	109.9%	○
水使用量削減	m <sup>3</sup>	81	80	34	235.9%	◎
産業廃棄物排出量の削減(リサイクルの推進)	リサイクル率 %	100	100	100	100%	○
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	件	0	0	0	100%	○

(富合店)

対象項目	単位	2020年度	2021年度 1月~12月	2021年度 1月~12月		
		基準年度 (実績)	目標 -1%	実績	%	評価
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	4,438	4,393	5042.0	87.1%	×
電気使用量削減	kWh	9,605	9,509	10155.0	93.6%	△
燃料使用量削減	L	0.0	0	0.0	—	○
水使用量削減	m <sup>3</sup>	85.0	84	85.0	98.8%	△
一般廃棄物排出量削減	kg	実績を把握	実績を把握	実績を把握した	—	○

※ 富合店の燃料使用量は少量のため、2018年度より本社分を含む。

※ 富合店の一般廃棄物については、本社に持ち帰り、本社分と一緒に計量、処分している。

※評価：110%以上=◎ 100%以上~110%=○ 90%以上~100%=△ 90%未満=×

## 7. 環境活動の取り組み結果と評価、並びに次年度活動計画

●全社一丸となって環境目標、達成のため、次の活動を展開した。

取組項目	取組内容	評価	次年度
電気使用の削減	①室温管理による節電 ②衣服調整による節電 ③OA機器等の省エネモードの活用 ④こまめな入り切りによる節電 ⑤不要な電化製品の撤去による待機電力のカット	本社：○ 工場：△ 富合：○	継続
化石燃料の削減	①運転経路の見直しによる走行距離短縮 ②タイヤ空気圧の管理による燃費向上 ③エコ運転の徹底	本社：○ 工場：△ 富合：○	継続
水使用量削減	①こまめに節水に努める。 ②花・芝用ホース先端にワンストップノズルを取り付け節水する。	工場：△ 富合：○	継続
産業廃棄物リサイクル率の向上	①産業廃棄物の分別を徹底する。 ②廃石材類、廃コンクリート、廃鉄筋を適正に分別しリサイクル化を徹底する。	工場：○	継続
一般廃棄物排出量削減	①廃棄物の分別を徹底する。 ②裏紙コピーを徹底し、ミスした紙はメモ用紙として使用する。	本社：○ 富合：○	継続
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	①工場、作業現場での振動、騒音、粉塵等の発生防止に努める。	工場：○	継続
グリーン調達 の推進	①事務用品等のグリーン購入 ②資材等のグリーン購入	本社：○	継続
地域貢献活動 の推進	①地域ボランティア活動に積極的に参加する。	本社：○	継続

### ※電気使用の削減

本社においては事務員が常駐になり基準年度と比較し大きく増大しました。移動を伴わない工場での業務の増加により燃料は削減。それにより工場で動力・電力の使用頻度が増えたことが要因と思われます。今後も消費待機電力・適正温度を監視し節電を全員で取り組んでいきます。

### ※化石燃料の削減

去年未達成だった工場は達成できました。本社では、事業拡大にはやむを得ないことですが営業や打合せが増加したのが達成できなかった要因の一つと思われます。次年度も不要荷物を下ろしたり十分に車間距離を取ることで急加速減速をしないエコ運転に、運転を業務とするもの全員で努めていきます。

### ※水使用量削減

工場は業務内容によるが今期は大きく達成できました。富合店は植物への水やりが殆どなので天候にも左右されませんが止め忘れがないよう、更に節水を心がけます。

### ※産業廃棄物リサイクル率の向上

目標達成できています。今後も達成に向けて努力します。

### ※一般廃棄物排出量削減

実績を把握し排出量が増加していることが分かりました。可能な限りペーパーレス化を推進し紙の使用量を管理していきます。

### ※環境に配慮した施工の推進(クレーム0)

違反・指摘・苦情・訴訟等ありませんでした。今後も推進していきます。

### ※グリーン調達の推進

エコ商品・グリーン資材の購入を推進してきました。今後も詰め替え用や環境にやさしい資材の購入に努めます。

### ※地域貢献活動の推進

新型コロナウイルスの影響でボランティア活動の件数は減少したが、本社富合店工場回りなど、会社周辺の清掃活動を継続していきます。古切手を収集して行う寄付も続けて行います。

## 8. 環境関連法規への違反・訴訟等の有無

### 1) 環境関連法規制等の遵守および違反の有無

当社では環境関連法規制等の遵守評価を「環境法規等一覧表兼遵守評価記録」で定期的に行っており、その評価の結果環境関連法規制等の違反はありませんでした。

### 2) 指摘・訴訟等の有無

環境関連法規制等の遵守活動を通して、この1年を含め取り組み期間中に環境当局よりの違反等の指摘はありませんでした。

また、周辺住民等からの苦情もなく、訴訟についてもありません。

(環境関連法規制等)

法規等の名称	要求事項	適用施設等	評価
地球温暖化対策の推進に関する法律	温室効果ガスの排出の抑制	全施設	○
水質汚濁防止法	作業現場における油流出等の発生防止	重機	—
悪臭防止法	事業活動に係る臭気の抑制	車両	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	法律を順守し事業者としての責務 産業廃棄物管理票(マニフェスト伝票) の適正管理、状況報告	工場	○
資源の有効な利用の促進に関する法律(リサイクル法)	業者の自主回収に協力	パソコン	—
特定家庭用機器再商品化法	廃棄時の引き渡し、料金の支払い	冷蔵庫、洗濯機、 テレビ	—
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)	簡易点検、定期点検の実施	エアコン	○
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)	環境物品等の購入	文具、家電等	○
使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)	使用済自動車の引渡し	自動車	—
道路交通法	違法運転、並びにECO運転	車両	○
道路運送車両法+B588:N588	過積載等に注意し運搬中の事故防止	車両	○
熊本県環境保全条例(騒音規制)	コンプレッサー原動機(2.25~7.5kW)設置届	コンプレッサー	○

## 9. 代表者による全体の評価と見直し

震災特需による売上(生産高)は減少傾向にあるものの、業務内容自体は大きく変わらず、目標達成が困難になってきています。

ここで、今回の中期目標を基準年度より-1%として新たな気持ちでエコアクション21に取り組み、従業員一同に更なる周知徹底を図り再び結果を出して参ります。

削減できなかったCO2をオフセットする取り組みも開始しました。出来ることから開始してカーボンオフセットに取り組んでまいります。実施体制については、見直しの結果変更はありません。

令和4年3月28日

橋口石彫工業株式会社

代表取締役 橋口 武弘

## 10. 次年度以降の環境経営目標と環境経営経営計画

1) 中期環境目標: 2020年度を基準年として2023年度迄を中期目標として設定する。

全社

対象項目	単位	2020年度 (R2.1~R2.12)	2021年度 (R3.1~R3.12)	2022年度 (R4.1~R4.12)	2023年度 (R5.1~R5.12)
		基準年度 (実績)	基準年度比 -1%	基準年度比 -1%	基準年比 -1%
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	17,370	17,196	17,196	17,196
	kg-CO2(百万円)	168.64	166.95	166.95	166.95
電気使用量削減	kWh	16,571	16,405	16,405	16,405
燃料使用量削減	L	3,946	3,907	3,907	3,907
水使用量削減	m <sup>3</sup>	166	164	164	164
一般廃棄物排出量削減	kg	1225	1,213	1,213	1,213
産業廃棄物排出量の削減(リサイクルの推進)	リサイクル率 %	100	100	100	100
グリーン購入(推進)	-	グリーン商品購入の推進			
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	件	0	0	0	0
地域貢献活動の推進	回	1	1	1	1

- ① 二酸化炭素排出量については、2020年度の売上当り実績から毎年1%削減する。
- ② 廃棄物については、適正な分別をおこないリサイクル化率を100%とする。
- ③ 購入電力の排出係数は、2020年度九州電力の調整後排出係数: 0.480kg-CO2/kWhを使用
- ④ 燃料使用量=ガソリン+軽油+灯油
- ⑤ 本社の水使用量は自宅と兼用の為、含めない。
- ⑥ 富合店の廃棄物は、本社にてまとめて計量排出している。
- ⑦ グリーン購入に関しては、本社にて購入する日用品資材をグリーン商品を購入する活動を目標とする。
- ⑧ 化学物質に関しては、ごく微量のエポキシ樹脂を使用する。  
使用量を把握するとともに、目標には掲げずに「日常管理」にて適切な使用、保管に努める。

### 2) 次年度以降の環境経営計画

取組項目	取組内容
電気使用の削減	① 室温管理による節電 ② 衣服調整による節電 ③ OA機器等の省エネモードの活用 ④ こまめな入り切りによる節電 ⑤ 不要な電化製品の撤去による待機電力のカット
化石燃料の削減	① 運転経路の見直しによる走行距離短縮 ② タイヤ空気圧の管理による燃費向上 ③ エコ運転の徹底
水使用量削減	① こまめに節水に努める。 ② 花・芝用ホース先端にワンストップノズルを取り付け節水する。
産業廃棄物リサイクル率の向上	① 産業廃棄物の分別を徹底する。 ② 廃石材類、廃コンクリート、廃鉄筋を適正に分別しリサイクル化を徹底する。
一般廃棄物排出量削減	① 廃棄物の分別を徹底する。 ② 裏紙コピーを徹底し、ミスした紙はメモ用紙として使用する。
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	① 工場、作業現場での振動、騒音、粉塵等の発生防止に努める。
グリーン調達 の推進	① 事務用品等のグリーン購入 ② 資材等のグリーン購入
地域貢献活動 の推進	① 地域ボランティア活動に積極的に参加する。

《全社目標の内訳》  
(本社)

対象項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		基準年度 (実績)	基準年度比 -1%	基準年度比 -1%	基準年比 -1%
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	4,616	4,570	4,570	4,570
電気使用量削減	kWh	4,553	4,507	4,507	4,507
燃料使用量削減	L	1,082	1,071	1,071	1,071
一般廃棄物排出量削減	kg	1,225	1,213	1,213	1,213
グリーン商品を購入	—	グリーン商品購入の推進			
地域貢献活動の推進	回	1	1	1	1

(工場)

対象項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		基準年度 (実績)	基準年度比 -1%	基準年度比 -1%	基準年比 -1%
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	8317	8,233	8,233	8,233
電気使用量削減	kWh	2413	2,389	2,389	2,389
燃料使用量削減	L	2864	2,835	2,835	2,835
水使用量削減	m <sup>3</sup>	81	80	80	80
産業廃棄物排出量の削減(リサイクルの推進)	リサイクル率 %	100	100	100	100
環境に配慮した施工の推進(クレーム0)	件	0	0	0	0

(富合店)

対象項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		基準年度 (実績)	基準年度比 -1%	基準年度比 -1%	基準年比 -1%
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2(総量)	4,438	4,393	4,393	4,393
電気使用量削減	kWh	9,605.0	9,509	9,509	9,509
燃料使用量削減	L	0.0	0.0	0.0	0.0
水使用量削減	m <sup>3</sup>	85.0	84.2	84.2	84.2
一般廃棄物排出量削減	kg	0	実績を把握	実績を把握	実績を把握